

令和 3 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	いつまでも健やかなまちづくり						
施策 No.	20	施策名	健康づくりの推進						
主管課名	健康センター								
関係課名	市民課 社会福祉課								
10年後の目指す姿	健康意識が高まり、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組んでいます。								
施策の現状及び課題	現 状	<ul style="list-style-type: none"> 早期発見・早期治療を目指し、生活習慣病予防に着目した特定健康診査事業やがん検診に取り組んでいます。 日頃からの健康づくりの意識高揚を目的に、健康についての普及啓発に努めるとともに、住民主体の通いの場などの介護予防活動により、生活機能の低下予防に取り組んでいます。 夜間や休日の診療体制や高度医療機器設置の支援など、安心して医療を受けられるための事業に取り組んでいます。 							
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの生活習慣の見直し、健診による早期発見・早期治療、病気になっても重症化しないための取組等、生涯にわたる健康づくりを推進する必要があります。 自らの積極的な健康づくり意識の高揚を図る必要があります。 安心して医療を受けられる環境の充実を図る必要があります。 							
施策を進めるための役割分担	行 政	<ul style="list-style-type: none"> 早期発見・早期治療を目的に各種健診の受診勧奨に努めます。 日頃からの健康を意識した生活習慣について普及啓発に努めます。 高齢者の通いの場づくりや介護予防教室の充実を図り、生涯を通じた健康づくりの普及啓発に努めます。 安心して受診できる医療体制の充実を努めます。 							
	市 民 ・ 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査やがん検診など定期的に受診します。 自ら健康的な生活習慣を意識して、生涯にわたる健康づくりに努めます。 要介護状態にならないよう、積極的に地域の予防教室等に参加します。 							
目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	健康診査体制・予防対策の充実							
	基本事業②	自ら取り組む健康づくりの推進							
	基本事業③	地域医療体制の充実							
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	28 (22)					
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	13 (8)					
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	11 (10)					
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	4 (4)					
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	643,273					
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	475,198					
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	36,440					
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	131,635					
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	75						
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	22,200						
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	95,016						
F. トータルコスト（B+E）		千円	738,289						
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の								
	G. 事業費（定義式：B/人口）		円	15,892					
	同 上								
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	2,347					
同 上									
I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	18,240						
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,280					
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	40,477					

基本事業概要シート①

施策 No.	20	施策名	健康づくりの推進
基本事業名	①健康診査体制・予防対策の充実		
基本事業の目的(意図)	生活習慣病やがんの早期発見のために、市民が受けやすい健康診査体制の充実を図るとともに、感染症の予防に努めます。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【特定健康診査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の予防、早期発見のために特定健康診査を実施しました。(R2速報値 43.6%) また、未受診の方には、はがきによる案内や民間事業者へ依頼して電話による受診勧奨を行いました。 健診結果から指導が必要と判定された方に特定保健指導を行いました。(R2速報値 36.3%) 新型コロナウイルス感染症を不安に受診控えが懸念されることに対し、特定健診未受診者を対象に「スマホdeドック」事業を実施しました。 受診者へ魚津市電子地域通貨MiraPay行政ポイント付加(1,000ポイント)を実施しました。(146件) <p>【がん対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度のがん検診受診率は 胃がん 21.1%、大腸がん 25.4%、肺がん 26.4% 乳がん 25.5%、子宮がん 25.0% でした。 子宮頸がん検診に併せて、25～42歳を対象にHPV検査をモデル事業として実施しました。(受診者 R2 325人 R3 163人) <p>【乳幼児予防接種事業及び風しん追加的対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国が示す内容に基づき、対象者へ個別の案内に併せて広報等による周知に努めました。 <p>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国が示す実施方法に基づき、初回接種(1回目、2回目)の接種及び追加接種(3回目)を、医療機関接種及び集団接種の体制を整備して実施しました。 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
国保特定健康診査受診率	%	45.4	43.6	50.0 10月頃	55.0	60.0	60.0	60.0	65.0
国保特定保健指導実施率	%	36.0	36.3	40.0 10月頃	50.0	60.0	60.0	60.0	65.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 健康診査事業	1,506,000	1,189,359	316,641	A	健康センター
2	一般会計	○ がん対策事業	64,295,040	56,881,201	7,413,839	B	健康センター
3	一般会計	○ 次世代を担う女性の健康づくり事業	3,103,960	2,694,597	409,363	B	健康センター
4	一般会計	○ 感染症予防対策事業	5,897,000	4,439,741	1,457,259	B	健康センター
5	一般会計	○ 高齢者予防接種事業	38,921,700	23,318,980	15,602,720	B	健康センター
6	一般会計	○ 乳幼児予防接種事業	74,117,000	61,496,570	12,620,430	B	健康センター
7	一般会計	○ 風しん追加的対策事業	9,331,520	4,037,529	5,293,991	B	健康センター
8	国民健康保険事業特別会計	○ 特定健康診査等事業費	36,157,000	28,456,483	7,700,517	B	健康センター
9	国民健康保険事業特別会計	○ 疾病予防費	7,150,000	5,286,274	1,863,726	A	健康センター
10	一般会計	PCR検査費用助成事業	2,000,000	140,000	1,860,000	-	健康センター
11	一般会計	○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	377,203,759	285,636,961	91,566,798	A	健康センター
12	一般会計	○ 子宮頸がん検診HPV検査モデル事業	2,234,900	1,150,122	1,084,778	B	健康センター
13	一般会計	○ がん患者補正具購入費用助成事業	470,000	470,000	0	B	健康センター
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			622,387,879	475,197,817	147,190,062		

基本事業概要シート②

施策 No.	20	施策名	健康づくりの推進
基本事業名	②自ら取り組む健康づくりの推進		
基本事業の目的(意図)	市民自らが健康意識を高め、こころからだの健康づくりの推進に努めます。また、地域に密着した介護予防の取組を行い、高齢者の介護予防の意識を高めます。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【地域自殺対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭キャンペーンは新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止しましたが、サロン等通いの場で啓発用ティッシュを配布しました。 ・ゲートキーパー養成 講座を1回開催しました。また、関係者によるネットワーク会議を1回開催しました。 ・「うおづこころの相談窓口」に延49件の相談がありました。 <p>【健康づくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区健康講座や生活習慣病予防を中心とした健康づくりイベント教室を計 3 回開催し、合計 86人の参加がありました。また、食生活改善推進員の養成と育成に努めました。 ・健康づくりの啓発として、昨年引き続きミラたん健康ポイント事業を実施し、参加者は 664人 でした。 ・「健康づくり推進プロジェクト 健康うおづ プラス 1(ワン)」により、“食” “運動” “健診” を柱とした取り組みを強化しました。 <p>【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業及び介護予防普及啓発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康センターに新たに係を創設し、国保保健事業、後期高齢者の保健事業及び介護予防事業を一体的に実施しました。 ・サンプラザにおいて「さんさん介護予防倶楽部」を開催しました。(日数 191日/年、延参加者数 8,985人) ・地域における介護予防活動として「ふれあい・いきいきサロン」や「いきいき百歳体操」の活動を支援しました。 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
健康寿命(男性) (H29 79.33 歳)	歳	79.93	R5.2頃 算出	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加					平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加
健康寿命(女性) (H29 84.63 歳)	歳	85.64	R5.2頃 算出	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加					健康寿命の増加
自立高齢者の割合	%	81.1	80.6	81.5 80.6	81.5	82.0	82.0	82.0	82.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	国民健康保険事業特別会計	○ 保健衛生普及事業	2,643,000	2,326,970	316,030	A	市民課
2	一般会計	○ 地域自殺対策事業	479,000	270,662	208,338	A	社会福祉課
3	介護保険事業特別会計	○ 介護予防普及啓発事業	3,833,000	0	3,833,000	B	社会福祉課
4	介護保険事業特別会計	フレイル予防推進事業	3,310,000	1,278,000	2,032,000	-	社会福祉課
5	一般会計	○ 健康づくり推進事業	2,058,000	976,148	1,081,852	A	健康センター
6	予算なし	訪問・通所予防事業	0	0	0	-	健康センター
7	国民健康保険事業特別会計	○ 保健衛生普及事業	4,985,000	3,933,294	1,051,706	B	健康センター
8	介護保険事業特別会計	○ 通所型介護予防事業	12,549,000	11,980,436	568,564	A	健康センター
9	介護保険事業特別会計	○ 介護予防普及啓発事業	17,549,000	12,520,344	5,028,656	A	健康センター
10	介護保険事業特別会計	○ 介護予防把握事業	13,939,000	931,135	13,007,865	B	健康センター
11	後期高齢者医療事業特別会計	○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	3,998,000	2,223,081	1,774,919	B	健康センター
12	一般会計	狂犬病予防対策事業(施策8①再掲)	(602,000)	(475,299)	(126,701)	-	生活環境課
13	一般会計	公衆浴場衛生設備改善補助事業(施策8①再掲)	0	0	0	-	生活環境課
14	一般会計	衛生害虫駆除事業(施策8①再掲)	(154,000)	(5,500)	(148,500)	-	生活環境課
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			65,343,000	36,440,070	28,902,930		

基本事業概要シート③

施策 No.	20	施策名	健康づくりの推進
基本事業名	③地域医療体制の充実		
基本事業の目的(意図)	市民が安心して暮らすことができるよう、健康を支える医療体制の充実を図ります。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【一次救急体制支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市医師会へ「在宅当番医制運営事業」を委託し、日曜・祝日の昼間に、軽症の患者さんに対する救急医療を実施しました。令和3年度は、延 74 日 1,045人(平均 87.1人 /月)の利用がありました。 ・富山労災病院、魚津市医師会、市との間で協定を締結し、平成28年4月に労災病院内に、軽症の患者さんに対応する「魚津市急患センター」を開設しました。全日 19時～22時の時間帯で対応しており、令和3年度は、延 518 人(平均 43.2人/月)の利用がありました。 <p>【地域中核病院支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内唯一の総合病院である富山労災病院に対し「がん診療地域連携拠点病院(県指定 R1.8.1～)」としての対応を充実するとともに、心疾患や脳血管疾患への速やかな治療など、市民が安心して受けられる地域医療の充実を図るため、コンピューター断層撮影装置(CT)、核磁気共鳴画像装置(MRI)、血管造影撮影装置(DSA)の設置について、財政的支援を継続しました。(平成28年11月より設置) <p>【産婦人科医療体制整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山労災病院における婦人科診療診療において、医師確保を目的とした寄附講座の実施や診療に対する補助を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
魚津市急患センター受診者数	人	664	487	670 518	670	680	690	700	700

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 一次救急体制支援事業	15,203,000	13,874,509	1,328,491	B	健康センター
2	一般会計	○ 地域中核病院支援事業	100,794,000	100,792,612	1,388	B	健康センター
3	一般会計	健康センター運営事業	8,138,000	7,967,861	170,139	-	健康センター
4	一般会計	○ 産婦人科医療体制整備事業	9,000,000	9,000,000	0	A	健康センター
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			133,135,000	131,634,982	1,500,018		

施策 No.	20	施策名	健康づくりの推進
令和3年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①健康診査体制・予防対策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆特定健康診査受診率(速報値)は、R元 45.4%、R2 43.6%と前年を下回る状況です。 ◆特定保健指導率(速報値)は、R元 36.0%、R2 36.3%と増加傾向にあります。 ◆令和3年度のがん検診の受診率は、胃がん 21.1%(R2 18.4%)、大腸がん 25.4%(R2 20.9%)、乳がん 25.5%(R2 21.4%)、子宮がん 25.0%(R2 21.2%)であり、コロナ禍以前の状況に近づいています。 ◆新型コロナワクチンについて、医療機関での個別接種や集団接種(旧総合体育館)により、全住民の概ね80%余りが初回接種(1回目、2回目)を受けています。 <p>【②自ら取り組む健康づくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康づくりの意識を高めるため「ミラたん健康ポイント事業」を継続して実施しました。参加者はR3 664人(前年:774人)となっています。 ◆健康センターに係を創設し、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を行いました。 ◆市独自で算出する健康寿命は、男女とも延伸の傾向が見られ、H29との比較では女性において平均寿命の増加分を上回る増加が見られます。 ◆要介護度別人数の分布状況では、要支援1～要介護5のうち、要介護1～5認定者数がR元年度72.5%だったものが、R3年度末で71.3%と1.2ポイント減少しています。県全体では0.1ポイントの減少であり、健診や介護予防事業の対策等が有効に機能しているものと考えられます。 <p>【③地域医療体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市民が利用できる休日及び夜間の初期救急に関して次のとおり体制が整備されています。 <ul style="list-style-type: none"> ・「魚津市急患センター」(富山労災病院内) 全日 19時から22時まで ・「在宅当番医制」(魚津市医師会) 日曜・祝祭日 9時から17時まで ・「新川医療圏小児急患センター」(黒部市民病院内) 全日 19時から22時まで 日曜・祝祭日 9時から17時まで ◆県内では、初期急患センターは、富山、高岡、砺波医療圏に1か所設置され、内科・小児科等の診療を行っています。 ◆日曜・祝祭日については、医師会単位で在宅当番医制で対応している地域が多くみられます。 ◆魚津市急患センターは、令和2年度 平均 40.6人/月、令和3年度 平均 43.2人/月と利用者は増加しています。また、在宅当番医制の診療では、令和2年度 平均 64.3人/月、令和3年度 平均 87.1人/月と増加しています。 ◆富山労災病院における婦人科診療支援として、医師確保を目的とした寄附講座の実施(R1～R3)や診療に対する補助を行いました。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和3年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①健康診査体制・予防対策の充実】</p> <p><健康診査事業・がん対策事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆コロナ禍の中、ワクチン接種状況を踏まえて健診期間や集団健診の日程を変更しながら対応しました。 ◆特定健診の受診率向上のために、未受診者へはがきの送付や電話による受診勧奨に併せて、受診者に対するありそードムの無料利用特典、健診データ提供に対する特典などの工夫を行いました。併せて、自宅でできる「スマホdeドック」事業により健康づくりの意識啓発に繋がりました。 ◆がん検診受診率向上を目的として、効果的なパンフレットを活用した受診勧奨、節目年齢の方への検診自己負担金軽減、特定健康診査とがん検診の同時実施、休日検診の設定やがん検診時の託児を行った結果、受診率は若干向上しました。 ◆集団がん検診については、会場や受診案内の工夫により、密にならないように配慮して実施しました。 <p><新型コロナウイルスワクチン接種事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナワクチン接種については、国が示す実施方法に基づき、初回接種(1回目、2回目)及び追加接種(3回目)を、関係機関の協力を得て医療機関での接種及び集団接種の体制を整備し実施し、接種率は全国平均を超えています。 <p>【②自ら取り組む健康づくりの推進】</p> <p><健康づくり推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康づくりの意識を高めるため、健康づくりの動機付けとして、「ミラたん健康ポイント事業」を、平成24年度より継続しています。参加者からは、「健康づくりの励みになる」などの意見をいただき、参加者も年々増加傾向です。 ◆サンプラザで実施する「さんさん介護予防倶楽部」や、地域で開催される「ふれあいいきいきサロン」、「いきいき百歳体操」等の介護予防の取り組みにより、要介護にならないように努める意識の高まりが見られました。 <p><高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆令和3年度より、健康センターにおいて係を創設し国保保健事業、後期高齢者保健事業、介護予防(普及啓発事業)を一体的に取り組む体制を整備しました。 <p>【③地域医療体制の充実】</p> <p><地域中核病院支援事業・産婦人科医療体制整備事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆富山労災病院に対し、高度医療機器の導入や婦人科診療体制の支援を行うことで、地域医療の充実が図られ、市民がより利用しやすい病院となっています。また、県指定の「がん診療地域連携拠点病院」として、その役割や急性期・救急医療、在宅での療養支援などが期待されます。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①健康診査体制・予防対策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症の影響で受診控えが予想され、各種健診の受診率が低迷しています。 ◆接種が控えられていた、HPVワクチンの定期予防接種について、4月から積極的勧奨を行うことに併せて、案内を控えていた年代(平成9年度～平成17年度生まれ)の対象者に対して、令和7年3月31日までの間にキャッチアップ接種を行うこととなり体制を整備する必要があります。 ◆がん検診により「要精密検査」対象となった方が100%受診されるよう継続して受診勧奨に努めます。 ◆風しん抗体検査の実施率が国の計画に満たないことから、追加的対策事業が3年間延長され、継続して検査実施について周知に努めます。 ◆今後も継続することが予想される「新型コロナワクチン接種」を円滑に進める必要があります。4回目接種について、国が示す内容を踏まえて準備していきます。 <p>【②自ら取り組む健康づくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生活習慣病予防として、高血圧や糖尿病の発症予防と重症化予防対策に取り組めます。また、魚津市医師会や富山労災病院、関係機関と連携を図りながら、各種教室や相談、訪問指導等を実施していきます。 ◆介護予防事業については、関係課と連携を図り身体機能別にプログラムを再構築して実施します。(フレイル予防教室、通所型サービスB、通所型サービスCなど) また、要介護度の分布状況などを分析し、取組に活かします。 ◆「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」について、医療情報を踏まえた介護予防の取組とするなど、関係機関と十分に連携を図り実施していきます。 ◆本市における自殺の実態を踏まえ、令和4年度は、市内企業においてゲートキーパー養成講座を2回開催予定です。 <p>【③地域医療体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市内の「魚津市急患センター」、「在宅当番医制」及び「新川医療圏小児急患センター」を含めて、初期の救急対応が継続できる体制づくりについて検討を重ねます。 ◆市内唯一の中核的病院である富山労災病院に対して、現在実施している高度医療機器「コンピューター断層撮影装置(CT)、核磁気共鳴画像装置(MRI)、血管造影撮影装置(DSA)」設置支援や、婦人科診療支援など、市民が安心して受けられる地域医療体制の充実に向けた取り組みを継続します。 ◆富山労災病院における婦人科診療体制が継続されるための支援について検討し、関係機関と協議します。 			